平成28年度 全国学力・学習状況調査結果 瀬戸内市の概要

☆実施日 平成28年4月19日(火)

☆実施学年 小学校 第6学年

中学校 第3学年

☆実施内容 学力調査 (国語、算数、数学)

学習状況調査(児童生徒質問紙)

平成28年12月 瀬戸内市教育委員会

平成28年度全国学力・学習状況調査結果の概要(小学校第6学年)

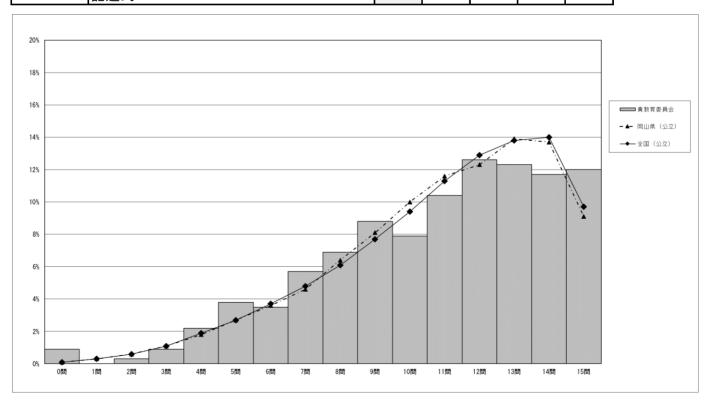
1 学力調査結果

【教科全体の平均正答率】

当tt A	国	語	算数		
学校名	A知識	B活用	A知識	B活用	
瀬戸内市	71.7	56.7	75.8	45.5	
岡山県	72.6	57.5	77.2	47.3	
全国	72.9	57.8	77.6	47.2	
県との差	▼ 0.9	▼ 0.8	▼ 1.4	▼ 1.8	
全国との差	▼ 1.2	▼ 1.1	▼ 1.8	▼ 1.7	

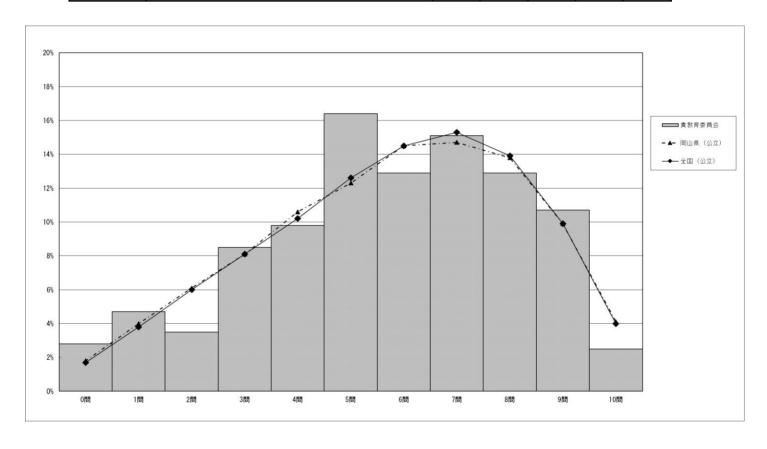
【国語A:主として知識】

分類	区分	平均正答率					
刀規	ム カ	瀬戸内市	県	全国	県との差	全国との差	
	話すこと・聞くこと	77.9	80.5	79.2	2.6	▼ 1.3	
領域	書くこと	72.1	71.4	72.8	0.7	▼ 0.7	
以线	読むこと	79.0	78.9	78.5	0.1	0.5	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	69.5	70.7	71.1	V 1.2	T 1.6	
	国語への関心・意欲・態度						
観点	話す・聞く能力	77.9	80.5	79.2	2.6	▼ 1.3	
	書く能力	72.1	71.4	72.8	0.7	▼ 0.7	
	読む能力	79.0	78.9	78.5	0.1	0.5	
	言語についての知識・理解・技能	69.5	70.7	71.1	V 1.2	T 1.6	
	選択式	75.8	76.9	77.2	V 1.1	V 1.4	
問題形式	短答式	68.9	69.7	70.0	▼ 0.8	▼ 1.1	
	記述式						



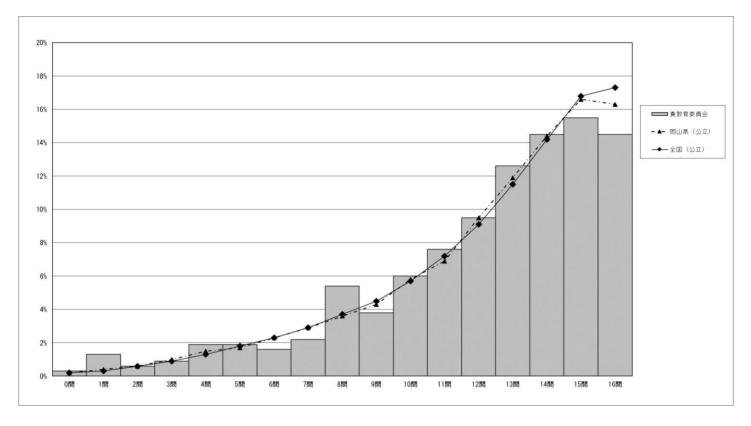
【国語B:主として活用】

	エン・エン・ストー ア均正答率				<u> </u>	
分類	区分	瀬戸内市		全国	県との差	全国との差
	話すこと・聞くこと	48.7	50.5	51.1	▼ 1.8	▼ 2.4
스즈 + -t:	書くこと	52.9	53.7	53.4	▼ 0.8	▼ 0.5
10000000000000000000000000000000000000	読むこと	70.2	69.1	69.3	1.1	0.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項					
	国語への関心・意欲・態度	54.7	55.3	54.7	▼ 0.6	0.0
	話す・聞く能力	48.7	50.5	51.1	▼ 1.8	▼ 2.4
観点	書く能力	52.9	53.7	53.4	▼ 0.8	▼ 0.5
	読む能力	70.2	69.1	69.3	1.1	0.9
	言語についての知識・理解・技能					
	選択式	58.0	59.0	59.9	▼ 1.0	▼ 1.9
問題形式	短答式					
領域	記述式	54.7	55.3	54.7	▼ 0.6	0.0

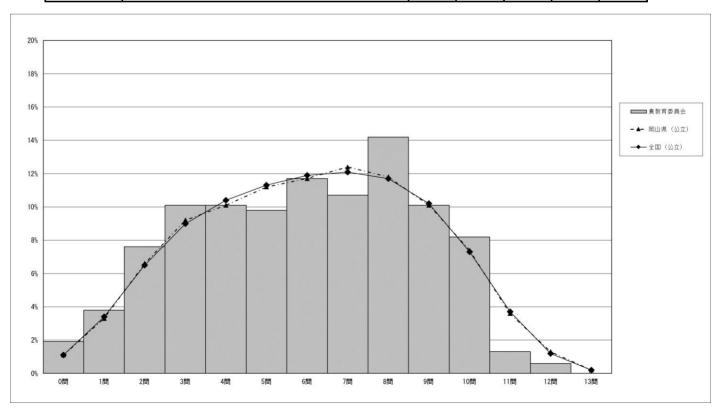


【算数A: 主として知識】

八次		平均正答率					
分類	区分	瀬戸内市	県	全国	県との差	全国との差	
	数と計算	80.7	81.5	80.5	▼ 0.8	0.2	
領域	量と測定	71.0	73.2	77.0	▼ 2.2	▼ 6.0	
10000000000000000000000000000000000000	図形	78.4	79.3	78.8	▼ 0.9	▼ 0.4	
	数量関係	61.8	65.7	68.5	▼ 3.9	▼ 6.7	
	算数への関心・意欲・態度						
観点	数学的な考え方						
10000000000000000000000000000000000000	数量や図形についての技能	83.0	83.8	82.5	▼ 0.8	0.5	
	数量や図形についての知識・理解	72.5	74.3	75.4	▼ 1.8	2.9	
	選択式	72.2	74.8	75.8	2.6	▼ 3.6	
観点 問題形式	短答式	77.4	78.3	78.5	▼ 0.9	V 1.1	
	記述式				県との差 ▼ 0.8 ▼ 2.2 ▼ 0.9 ▼ 3.9 ▼ 0.8 ▼ 1.8 ▼ 2.6		



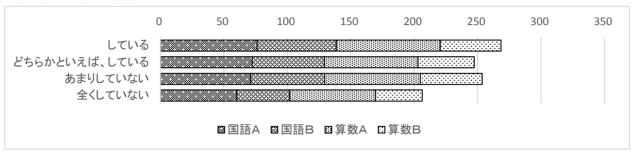
【算数B:主	として活用】						
分類	区分	平均正答率					
刀块		瀬戸内市	県	全国		全国との差	
	数と計算	43.9	44.6	44.4	▼ 0.7	▼ 0.5	
 領域	量と測定	42.1	43.7	43.7	V 1.6	V 1.6	
	図形	35.6	35.4	36.3	0.2	▼ 0.7	
	数量関係	41.8	43.2	42.9	V 1.4	V 1.1	
	算数への関心・意欲・態度						
観点	数学的な考え方	38.6	40.7	40.9	2.1	2.3	
10000000000000000000000000000000000000	数量や図形についての技能	55.7	55.7	53.3	0.0	2.4	
	数量や図形についての知識・理解	66.6	68.4	69.5	▼ 1.8	2.9	
	選択式	53.9	55.5	56.7	1.6	2.8	
問題形式	短答式	67.2	68.1	66.4	▼ 0.9	0.8	
	記述式	24.0	26.5	26.2	▼ 2.5	▼ 2.2	



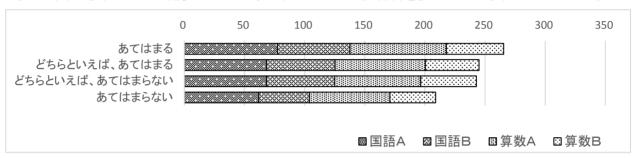
学習状況調査での全国平均との差が大きい項目のクロス集計結果

※ 学習状況調査で肯定的な回答が全国より5ポイント以上のもの。

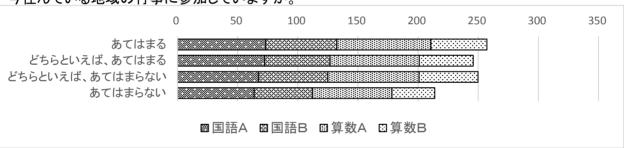
家で学校の授業を復習していますか。



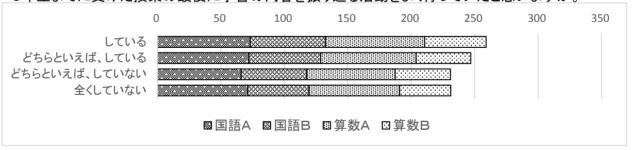
家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか。



今住んでいる地域の行事に参加していますか。



5年生までに受けた授業の最後に学習の内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。



調査結果 (小学校第6学年)のポイント

(1)国語A

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率をやや下回っている。「読むこと」については、全国、県の平均正答率を上回った。設問別調査結果では、「ローマ字での表現」について約5割の児童しか書けていない現状がある。

(2)国語B

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率をやや下回っている。領域別調査結果では、昨年は、特に「読むこと」に課題があったが、今年度は、全国、県の平均正答率を上回った。正答数の分布グラフを見ると、正答数0~1問の児童が全国、県に比べやや多い結果である。

(3)算数A

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率をやや下回っている。領域別調査結果を 見ると「数と計算」では、全国を上回る結果になった。しかし、「数量関係」については、 県とは約4ポイント、全国とは6.7%も下回り、課題が大きい。

(4)算数B

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を下回っている。設問別調査結果を見ると、説明を解釈するものや示された事柄を2つ以上の表を基に読み取る設問に対し、全国の平均正答率より6~8%の差で下回り、課題が大きい。正答数の分布グラフを見ると、11問以上(13問中)正解している児童が少ない結果である。

(5)学習状況調査

「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問に、肯定的に回答した児童の割合が、 全国平均と比較し高い。

「5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」の質問項目に肯定的に回答した児童の割合が、全国平均と比較し高く、岡山型学習指導のスタンダードを基にした授業改善が定着している状況が見られる。

また、「家で、学校の授業の復習をしていますか」、「家で予習、復習やテスト勉強などの自学自習に おいて、教科書を使いながら学習をしていますか」の質問項目に、肯定的に回答した児童の割合は 全国平均と比較して高い結果となり、学習習慣の定着につながっている。

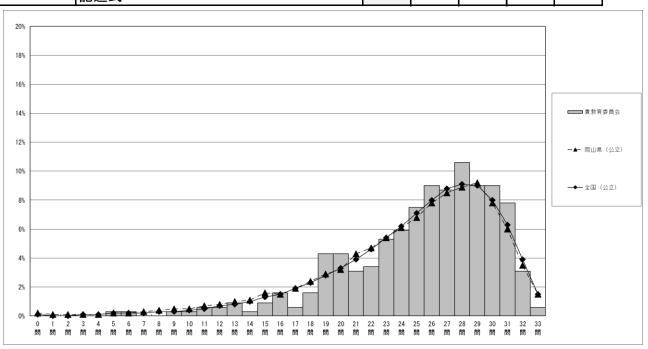
平成28年度全国学力・学習状況調査結果の概要(中学校第3学年)

1 学力調査結果概要【教科全体の平均正答率】

学校名	玉	語	数	学
于权石	A知識	B活用	A知識	B活用
瀬戸内市	76.8	69.2	61.3	43.4
岡山県	74.7	63.8	60.3	41.4
全国	75.6	66.5	62.2	44.1
県との差	2.1	5.4	1.0	2.0
全国との差	1.2	2.7	▼ 0.9	▼ 0.7

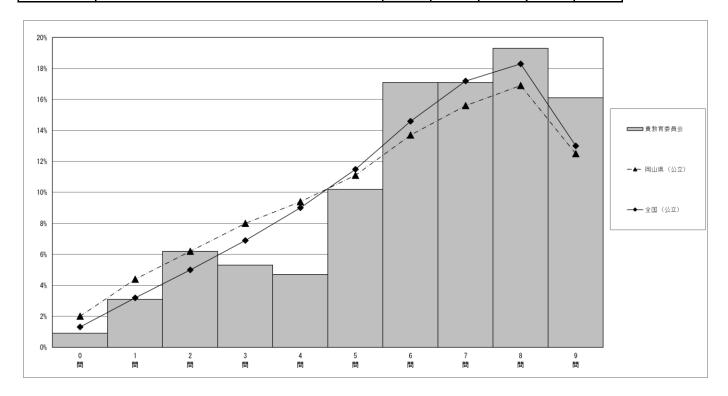
【国語A:主として知識】

			317	松正炫	<u>***</u>			
分類	区分		平均正答率					
73 75		瀬戸内市	県	全国	県との差 2.8 2.8 1.4 1.9 2.8 2.8 1.4 1.9	全国との差		
分類 領域 観点 問題形式	話すこと・聞くこと	80.1	77.3	78.9	2.8	1.2		
	書くこと	75.8	73.0	73.7	2.8	2.1		
	読むこと	78.5	77.1	78.6	1.4	▼ 0.1		
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	75.2	73.3	73.9	1.9	1.3		
	国語への関心・意欲・態度							
	話す・聞く能力	80.1	77.3	78.9	2.8	1.2		
観点	書く能力	75.8	73.0	73.7	2.8	2.1		
	読む能力	78.5	77.1	78.6	1.4	▼ 0.1		
	言語についての知識・理解・技能	75.2	73.3	73.9	1.9	1.3		
	選択式	74.2	72.6	73.5	1.6	0.7		
問題形式	短答式	82.8	79.4	80.5	3.4	2.3		
観点	記述式							



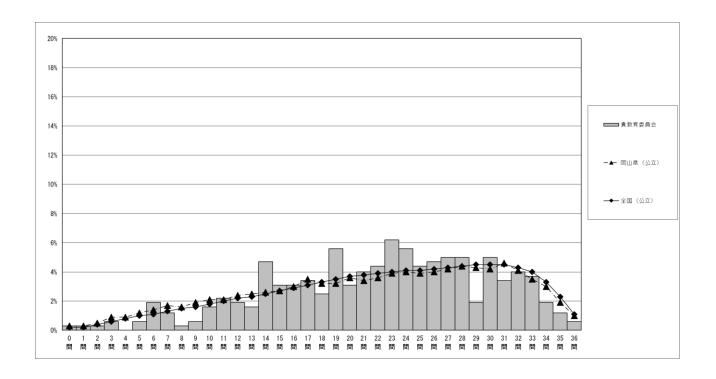
【国語B:主として活用】

分類	区分	平均正答率					
刀規	区 刀	瀬戸内市	県	全国	3 8.7 5 5.4 3 8.7 3 8.7 5 5.4 6 3.4 1 5.8	全国との差	
分類 領域 観点 問題形式	話すこと・聞くこと						
	書くこと	63.5	54.8	58.3	8.7	5.2	
	読むこと	69.2	63.8	66.5	5.4	2.7	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項						
	国語への関心・意欲・態度	63.5	54.8	58.3	8.7	5.2	
	話す・聞く能力						
観点	書く能力	63.5	54.8	58.3	8.7	5.2	
	読む能力	69.2	63.8	66.5	5.4	2.7	
	言語についての知識・理解・技能						
	選択式	71.6	68.2	70.6	3.4	1.0	
問題形式	短答式	74.5	68.7	71.1	5.8	3.4	
	記述式	63.5	54.8	58.3	8.7	5.2	



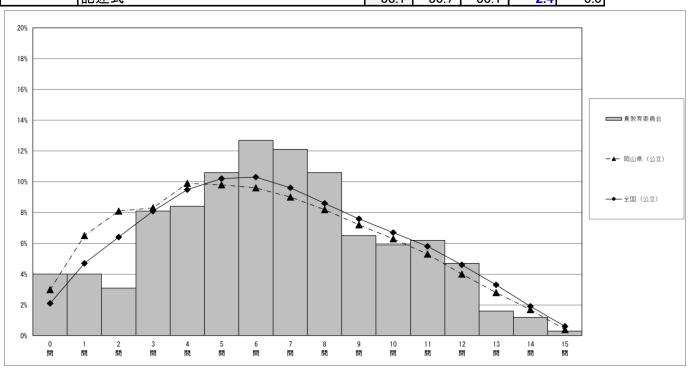
【数学A:主として知識】

分類	区分	平均正答率					
刀块	四月	瀬戸内市	県	全国	県との差	全国との差	
分類 領域 観点 問題形式	数と計算	63.9	63.8	65.9	0.1	▼ 2.0	
	量と測定	67.1	65.1	67.1	2.0	0.0	
[[] [] [] [] [] [] [] [] [] [図形	50.4	50.1	52.0	0.3	V 1.6	
	数量関係	57.6	55.6	56.5	2.0	1.1	
	数学への関心・意欲・態度						
毎 占	数学的な考え方						
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	数量や図形についての技能	65.8	64.8	66.9	1.0	V 1.1	
	数量や図形についての知識・理解	56.2	55.2	56.8	1.0	▼ 0.6	
	選択式	54.6	56.0	57.8	V 1.4	▼ 3.2	
問題形式	短答式	65.1	62.7	64.6	2.4	0.5	
	記述式						



【数学B:主として活用】

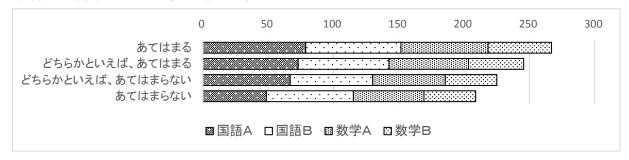
<u> </u>							
△────	区分	平均正答率					
カ規		瀬戸内市	県	全国	県との差	全国との差	
	数と計算	49.1	48.1	51.5	1.0	2.4	
	量と測定	29.0	30.3	33.3	国 県との差 1.5 1.0 3.3 ▼ 1.3 1.4 3.3 9.3 4.4 8.9 1.1 8.5 4.3 1.3 ▼ 1.4 7.8 2.5	¥ 4.3	
頂埃	図形	42.5	39.2	41.4	3.3	1.1	
	数量関係	42.7	38.3	39.3	4.4	3.4	
	数学への関心・意欲・態度						
分類領域観点問題形式	数学的な考え方	37.5	36.4	38.9	1.1	T 1.4	
10000000000000000000000000000000000000	数量や図形についての技能	59.6	55.3	58.5	4.3	1.1	
	数量や図形についての知識・理解				県との差 1.0 ▼ 1.3 3.3 4.4 1.1 4.3 ▼ 1.4 2.5		
領域	選択式	37.7	39.1	41.3	▼ 1.4	▼ 3.6	
	短答式	57.2	54.7	57.8	2.5	▼ 0.6	
	記述式	33.1	30.7	33.1	2.4	0.0	



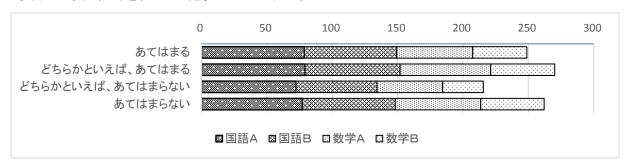
学習状況調査での全国平均との差が大きい項目のクロス集計結果

※ 学習状況調査で肯定的な回答が全国より、10%以上のもの。

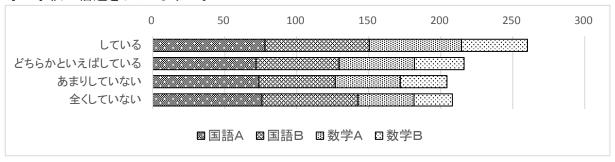
自分には、良いところがあると思いますか



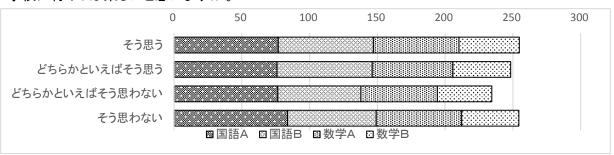
学習塾(家庭教師を含む)で勉強していますか。



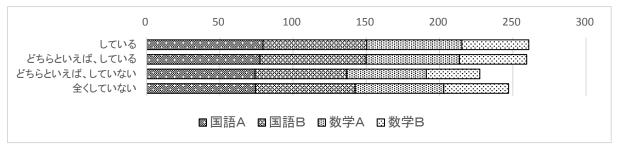
家で学校の宿題をしていますか。



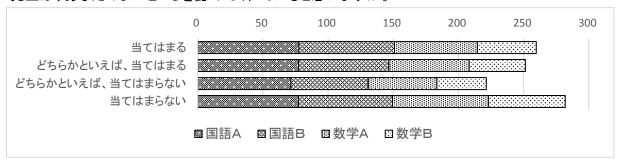
学校に行くのは楽しいと思いますか。



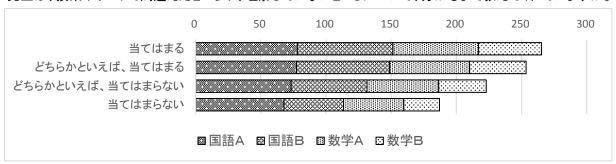
学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。



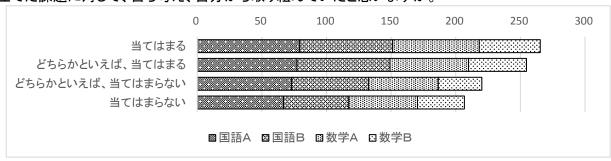
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



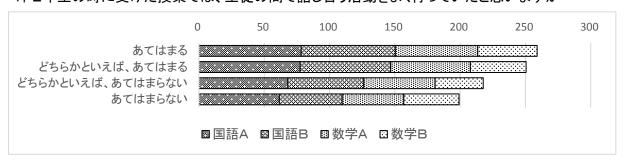
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていますか。



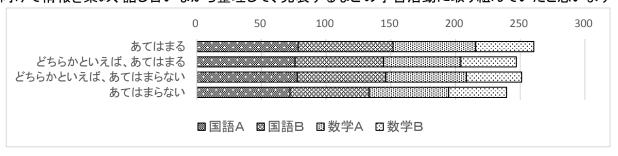
1・2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか。



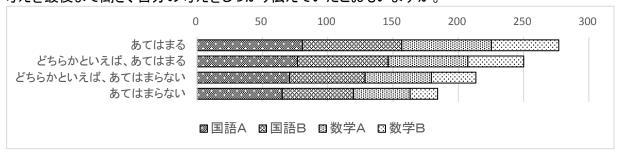
1,2年生の時に受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか



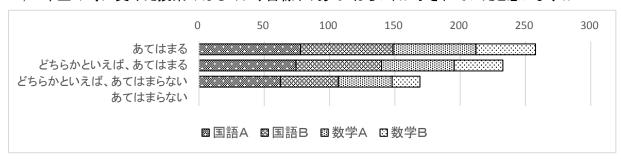
1、2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思います



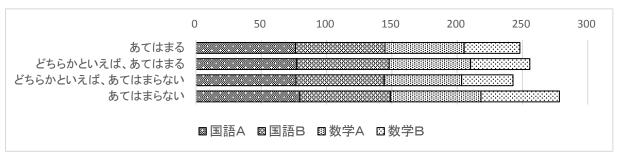
1・2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたとおもいますか。



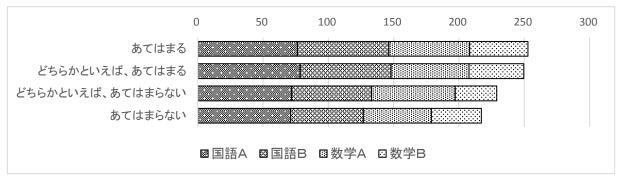
1. 2年生の時に受けた授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか



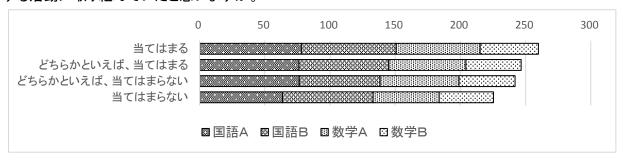
1,2年生の時に受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか



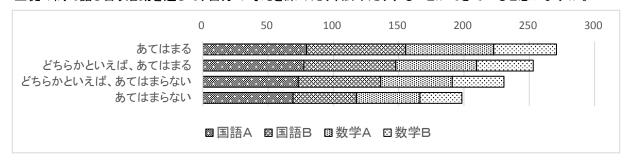
1・2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思います



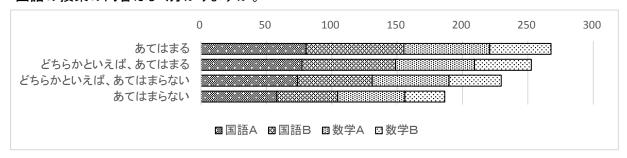
1・2年生のときに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。



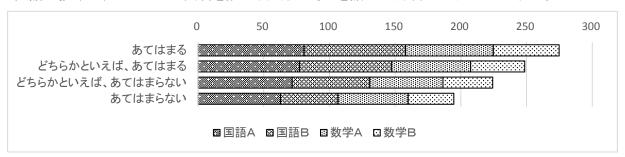
生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。



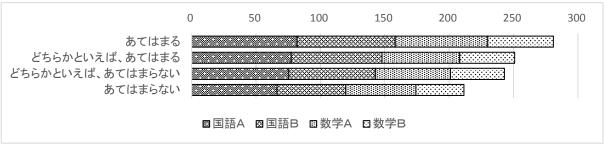
国語の授業の内容はよく分かりますか。



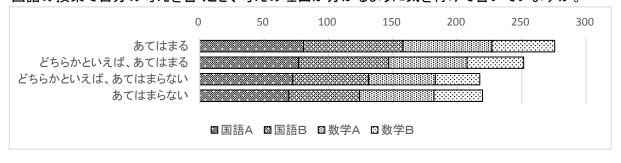
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。



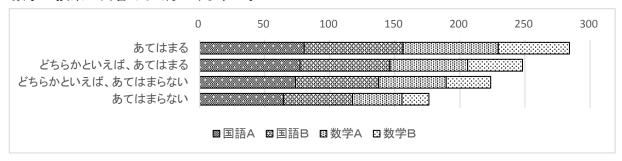
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。



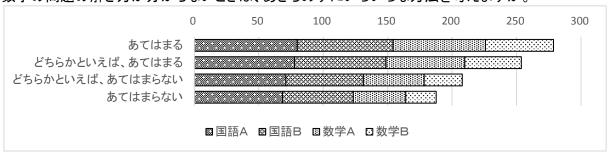
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか。



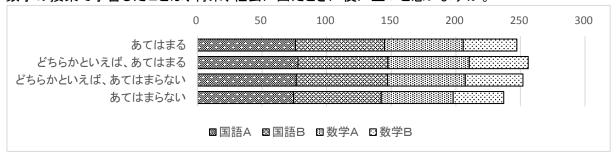
数学の授業の内容はよく分かりますか。



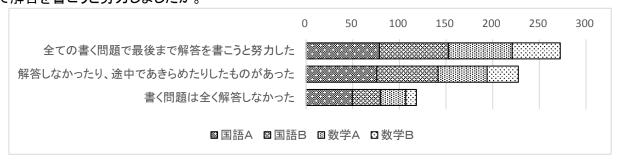
数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。



数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



今回の数学の問題について、回答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか。



調査結果 (中学校第3学年)のポイント

(1)国語A

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を上回っている。領域別調査結果を見ると、「書くこと」が県、全国と比較して2%上回った。設問別調査結果を見ても、多くの設問において全国の平均正答率を上回る結果となり、学習指導の成果が表れている。

(2)国語B

全体の平均正答率は、岡山県や全国の平均正答率を上回っている。正答数の分布グラフを 見ると、6問以上(9問中)正答している生徒がいずれの階層でも多く、下位層が少ない傾 向が見られる。

(3)数学A

全体の平均正答率は、全国の平均正答率をわずか下回っているが、県の平均正答率は上回った。領域別調査結果を見ると、「数と計算」と「図形」が全国をやや下回った。設問別調査結果を見ると、比例式や合同図形、一次関数、確率の正答率が全国に比べ下回った。特に、一次関数については、平均正答率が約3割しかないものもあり、今後の課題である。

(4)数学B

全体の平均正答率は、岡山県を上回ったものの全国の平均正答率はやや下回っている。領域別調査結果を見ると、「数と計算」、「量と測定」に課題が見られる。設問別調査結果を見ると、数学A同様に、関数のグラフを使った説明や証明問題等を苦手とする生徒が多い傾向が見られ、今後の指導の課題が明確になった。

(5)学習状況調査

「1、2年生のときに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業のはじめに、目標(めあて、ねらい)が示されていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で、自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて、ねらい)とまとめを書いていたと思いますか」、「1、2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」等、授業の構成に関する質問項目に、肯定的に回答した生徒の割合が、全国平均と比較し高い傾向が今年度も続いていることから、授業改善の成果があると考えている。